

事業所名		放課後等デイサービスさんらいず				児童発達支援プログラム		作成日		2024	年	8	月	27	日
法人（事業所）理念		障害のある子どもや発達に心配のある子どもの成長・発達と、保護者の子育てを支援し、子どもが自立した生活を送れるよう援助する。													
支援方針		1 いろいろな職員の目を通して子どもの姿を見つめ、心身の豊かな成長・発達を目指した実践を行う。 2 保護者の方からの相談に温かく応じ、共に考え、情報提供等を行うことで子育てのお手伝いをする。 3 子どもが家庭や地域の中で温かく健やかに育まれるよう、福祉、医療、教育等、関係機関との連携を図りながら事業を進める。													
営業時間		9 時		0 分から		11 時		30 分まで		送迎実施の有無		（あり） なし			
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	・子どもの心身の健康状態の把握に努め、子どものもっている機能の成長を促し、健康で安全に過ごすことができるよう、基本的生活習慣の獲得を支援します。													
	運動・感覚	・子どものもつ感覚の特性を把握し、遊びを通じて、全身の様々な感覚の成長を支援します。 ・日常生活に必要な身体の動作、移動や姿勢保持（着席）等を、遊びを通して定着を図ります。													
	認知・行動	・運動遊びや制作、音楽活動、着替えや食事等の基本的生活習慣を獲得していく中で、概念（大きさ、色、時間、物の機能）の形成に繋がるプログラムを行います。 ・一人ひとりの認知を理解し、どのような方法、環境であれば取り組みやすいか考え支援します。													
	言語コミュニケーション	・言葉だけでなく、非言語性のコミュニケーション（身振り、指差し、サイン、写真絵カード）など、一人ひとりの子どもに合った方法で支援します。 ・友だちや大人とのやり取りを経験する中で、発声や発語を引き出し、言葉の意味に結び付け、言葉を体系的に身に着けることができるよう支援します。 ・障害の特性に応じて、読むこと、書くことに必要なツールの検討や調整を行います。													
	人間関係社会性	・大人に対して、安心して関われるような環境を作り、愛着の形成を図ります。 ・遊びを通して、周りの友だちとルールのある遊びを楽しみ、社会性を広げる支援を行います。 ・自分のできることや苦手なことに気付くとともに、気持ちのコントロールができる方法を見つけ、自信を持って人と関わるができるよう支援します。													
家族支援		・子どもの発達状況や特性についての相談						移行支援		・保護者の希望により、就学支援シートの作成 ・就園、就学先への引継ぎ					
地域支援・地域連携		・自立支援協議会こども部会への参加 ・地域の障害児通所支援事業所との連携 ・連絡会の実施・関係機関との情報共有						職員の質の向上		・発達や障害に関する外部研修への職員派遣、オンライン研修の参加 ・職場内研修の実施（子どもの人権、事故防止、安全管理等） ・利用者アンケート、自己評価の実施・関係機関との合同研修					
主な行事等		季節に応じた行事を実施する。入学進級を祝う会、花植え、いちご狩り、七夕会、ドライブや外出行事、プール、ミニ運動会、ハロウィン、クリスマス会、正月の遊び、豆まき会、ひなまつり、お楽しみ会など。避難訓練（地震津波、火災、不審者）等も随時実施。													